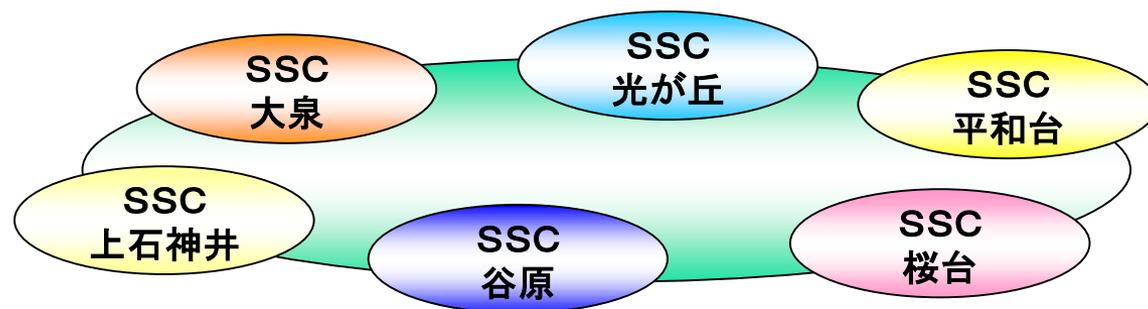
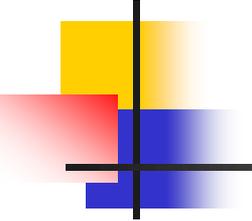


練馬区・企画部 御中

光が丘体育館と 光が丘地区学校施設管理運営プラン案



NPO法人SSC光が丘
光が丘連絡協議会etc



目次

- SSC光が丘クラブとは
～目的と活動～組織と運営～広報と連携・協力
- プラン策定の背景と管理運営の方向性
- 施設管理運営プラン案
- 管理運営の方向性の展開案

■ SSC光が丘クラブとは ～その目的と活動

学校や企業の枠を超えて!

◆目的

この法人はスポーツ・レクリエーション及び文化活動を求めるすべての人に対して参画を促し、スポーツ・レクリエーション及び文化活動を法人の事業として実施し、もって、明るく、豊かで、潤いのある地域社会の形成及び生涯スポーツ・レクリエーション振興に寄与することを目的とする。

◆活動の種類

- (1) 社会教育の推進を図る活動
- (2) まちづくりの推進を図る活動
- (3) スポーツまたは文化、芸術の振興を図る活動
- (4) 子どもの健全育成を図る活動
- (5) 上記、活動を行う団体の運営または活動に関する連絡、助言または援助の活動

◆活動の拠点と対象地域

- (1) 活動拠点: 練馬区立光が丘体育館(アリーナ、プール)、都立光が丘公園、光二小、光三小、光八小、光一中、光二中、光三中、光が丘地区区民館、春日町青少年館、J. CITY光が丘ドームほか
- (2) 対象地域: 光が丘、田柄、旭町、土支田、(高松、春日町ほか)
(人口/世帯数: 105,000人/47,511世帯) (2004.10.24現在)

◆活動のシンボル

クラブ・ソング

光 緑

作 詞 三井良介
作 曲 重光宏信
歌 癸[みずのと]

クラブ・チャリーディングチーム「Miracle Angels」

クラブ・チャダンスチーム「Luna」



(地域の活動やチーム、大会の応援・派遣)

かわいた風のあとは 暖かい緑が

寂しさを優さに あたりをつつんでゆく

命枯れる前には 必ず花が咲き

悲しみを喜びに あたりを包んでゆく

あの道の向こうの 光る丘の上には

きっと僕らが目指す 場所があるさ

さあ探しにいこう 笑い合う仲間たちを

枯葉舞い散る秋も 花が咲く春も

いつでも笑い合った 声が響いている場所を

僕らはいつでも 探し求めている

あの道の向こうの 光る丘の上には

きっと僕らが目指す 夢があるさ

さあ手と手を取り合って 互いの名前を呼び合えば

きっと見つけられるさ 僕らが目指す場所は

さあ探しに行こう 分かち合う 仲間たちを

風が吹く寒い冬も 緑が萌ゆる夏も

クラブ・フラグ



クラブ・イメージキャラクター

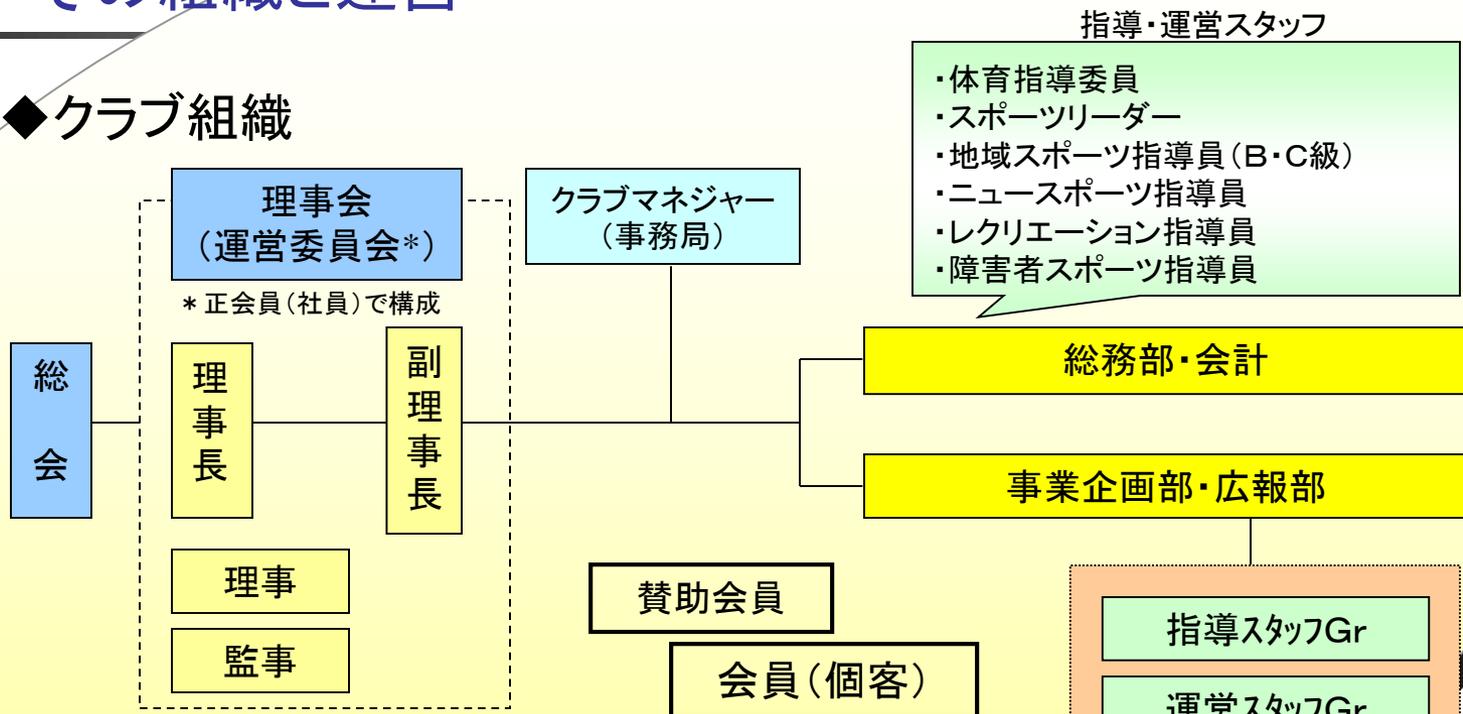


(ルーチェ)

(ポツジョ)

～その組織と運営

◆クラブ組織



◆クラブ運営のポイント

1. 財源 (施設・資金・名義) の確保と拡充
2. 会員 (運営・指導スタッフ) の確保と育成・研修
3. 魅力のある事業展開 (シナリオ・プログラム) と評価・向上
4. NPO組織の健全な運営と発展

- ・定例クラブ活動
- ・スポーツ教室
- ・スポーツ大会
- ・イベント事業
- ・協力・連携事業

～その広報と連携・協力

◆地域とSSC光が丘の連携

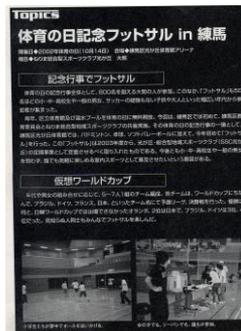
- ・スポーツ・レクリエーションの視点
- ・文化の視点
- ・環境の視点
- ・教育(学校、社会・生涯)の視点
- ・法人と個人活動の視点
- ・営利と非営利(不特定/特定)活動の視点

◆広報

- ①新聞・雑誌: 光が丘すまいる情報、かつせ、光が丘新聞、光が丘NOW、TheFamily、ねりま区報、フットサルマガジン、NJ-TIMES、...
- ②掲示板: SSC事務所、光ヶ丘体育館、図書館、地区区民館、児童館、青少年館など公共施設・学校、団地管理組合、IMA、商店、駅前広告、インターネット掲示板、...
- ③放送: J-COM、...
- ④チラシ配布
- ⑤Tel/Fax・メール
- ⑥SSCホームページ
- ⑦ロコミ



光が丘ホームページ



◆連携・協力(学校・地域・体協など)

- ①学校: 幼稚園、小・中学校、高校・大学、PTA、学校施設開放運営委員会、青少年育成委員会、...
- ②地域: 団地管理組合、自治会、光連協、商店会、光が丘フェスティバル実行委員会、地区祭実行委員会、光が丘公園祭り実行委員会、...
- ③体協: 練馬区体育協会、東京都体育協会、練馬区ダンススポーツ連盟、練馬区サッカー協会、東京都サッカー協会、...(後援・協賛)
- ④行政: 練馬区教育委員会、東京都教育委員会、東京都生涯学習文化財団、...(後援・協賛)
- ⑤民間: 日本マクドナルド・リヴィン光が丘店、J. CITY、ホテルカデンツア光が丘、スポーツクラブNAS、ルネサンス光が丘、ミズノ、PENALTY、FC東京、スエスポーツ、和民光が丘店、とんでん光が丘店、サイゼリア光が丘店、高松病院、光が丘デンタルクリニック船坂...(協賛)
- ⑥団体: ノヴァラスペーザクルービ、AbtexNATS、FCPAF、光が丘サッカーやろう会、光が丘SVC、日本ウェルネススポーツ専門学校...(協力)

■プラン策定の背景と管理運営の方向性

【プラン策定の背景】

健康福祉面

- 学校施設利用の多様化(多目的、ノーマライゼーション・バリアフリー化、芝生化・夜間照明化への対応など)や有効化(みんなで遊んでいる子が少ない、また創造的な遊びが少ないなど)に対応できていない。

生活安全・環境面

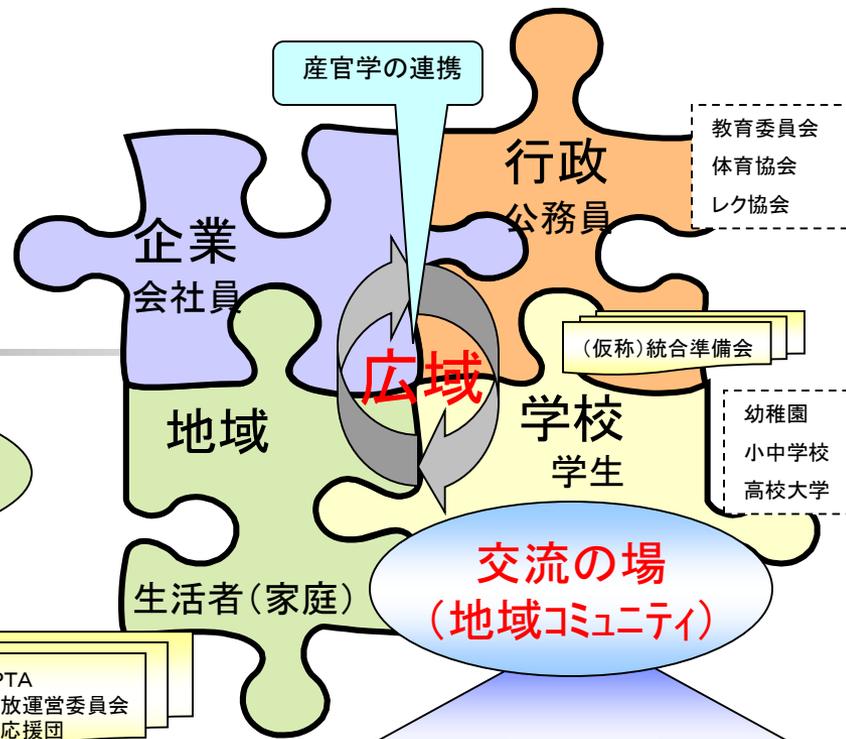
- 学校関係者および行政関係者も関わる避難拠点委員会など公共性、公益性のある活動場所がなくなる。また、その拠点がなく、活動関係資料が個人宅保管されている。
- 現在、行政や企業のレベルで実行が難しい“特定非営利活動”に相当する活動の拠点がなく、または不足している。
- 生涯学習団体やその組織体の活動場所(体育館、校庭など)がなくなると現在でも場所・時間ともに不足しているのに更に活動継続が難しくなる。またその事務所がなく、活動関係資料が個人宅保管されている。

(例)光三小の場合: 体育館(旭光ミニバスケット、エンドレスキャッチバレー、インディアカ・ウェーブ、旭光MM、社交ダンス光友会、バスケットBepps、女子サッカーFCPAF、みんなと一緒にサッカーやろう会)、校庭(少年サッカー光が丘FCドラゴン、少年野球光ジャイアンツ)など子供から大人まで300人以上の活動あり

教育文化面

- 地域力(地域生活で活かせる、眠っている個人力・組織力)の活性化や発揮する場所がない、または個人宅になっている。
- 少子高齢化に対して、地域での知恵・知識・経験・ノウハウの伝承が国として必要化している。

【管理運営の方向性】



光連協
(自治会・町会・管理組合)

光が丘地区祭実行委員会
光が丘フェスティバル実行委員会

自立と連携

元PTA
元学校施設開放運営委員会
元学校応援団

コンソーシアム(共同事業体)

「指定管理者制度」の適用

青少年育成委員会
民生委員会
体育指導委員会

“多世代・多知識・多経験・多国籍”交流

「特定非営利活動の場」として活用

“ボランティア精神と起業家精神”の育成

“学校教育と家庭・社会教育”の融合そして“生涯教育”の実現

SSC光が丘
(スポーツ・文化)

生涯学習団体
(学術・文化・芸術・スポーツ)

中高・大学などによる支援
(光一～四中、光丘・田柄高、武蔵・日大、日本ウェルネススポーツ専門学校)

社会福祉協議会、NPO法人活動支援センター、練馬区体育協会など

交流の場(地域コミュニティ)とするには、

- 学校施設を「学ぶ」ことができるといった単なる施設(箱物)と捉えないこと
- 学校施設を地域での「学ぶ」、「生活する」、「仕事する」の社会システム基盤(みんなの共通プラットフォーム)と捉えること
- その他の区立施設と都立施設そして光が丘体育館とのネットワーク形成を図ること(さらに多様性のある社会システム基盤づくり)
- 地域個人と地域団体(文化・スポーツなど任意団体及び地域進出企業)の橋渡し・調整役を通じて地域づくりの支援をすること

「特定非営利活動」とは、

- 1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- 2 社会教育の増進を図る活動
- 3 まちづくりの推進を図る活動
- 4 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 5 環境の保全を図る活動
- 6 災害救援活動
- 7 地域安全活動
- 8 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 9 国際協力の活動
- 10 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 11 子どもの健全育成を図る活動
- 12 情報化社会の発展を図る活動
- 13 科学技術の振興を図る活動
- 14 経済活動の活性化を図る活動
- 15 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- 16 消費者の保護を図る活動
- 17 以上の活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

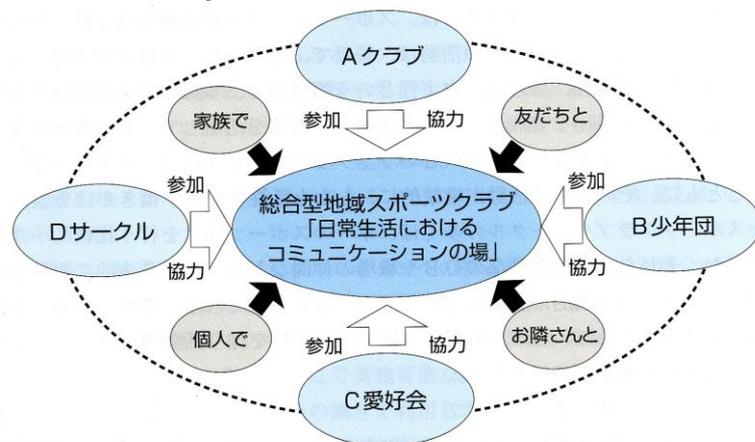


図2 既存団体のクラブと総合型クラブ

平成17年度、ぎょうせい発行「総合型地域スポーツクラブマネージャー養成テキスト普及版」より抜粋

■ 施設管理運営プラン案

- 管理運営の趣旨と狙い: 地域交流・発展と子供から大人までの交流を通じた健全育成

豊かな地域社会とは、地域のみなさんで考え、実現させていくものです。

将来も住み続けたいと思える地域



家族で休日を楽しめる地域

子どもたちがいきいきと育つ地域

豊かな地域社会

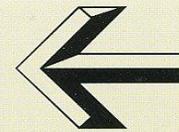
安心して暮らせる地域

高齢者が生きがいをもてる地域



住民同士が交流する地域

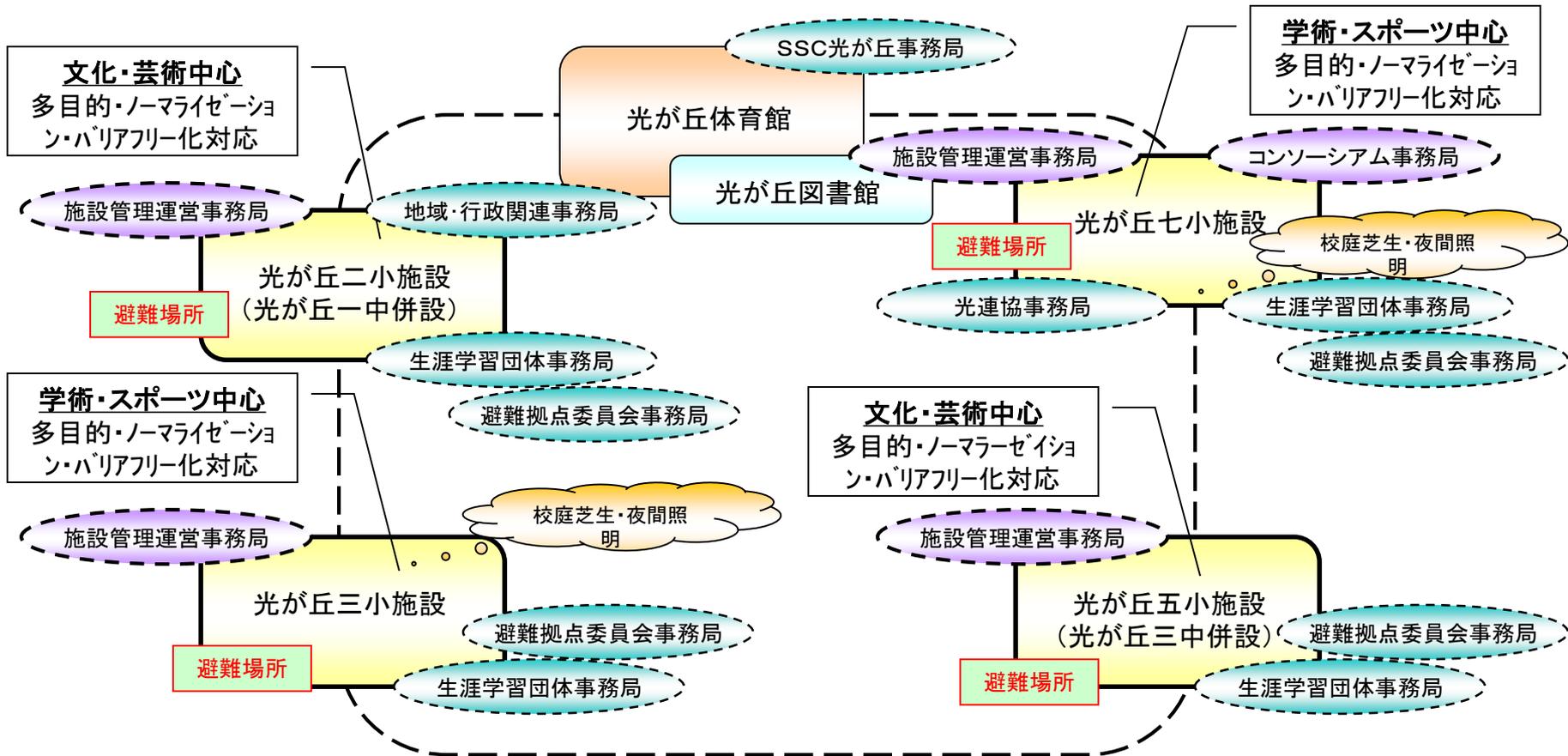
中高生の進学相談、フ
リーターの就職相談など

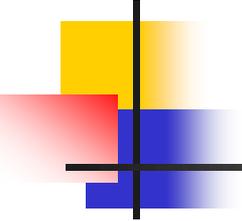


行政・関係団体の
支援・連携

(平成17年度、練馬区教育委員会発行「総合型地域スポーツクラブSSCリーフレット」より抜粋)

■ 管理運営の体制: コラボレーション、機能の集中・分散





- 管理運営の内容: コラボで新しい価値観と活動内容の実現

- 1) 施設管理(運営・保守)

- ①運営: 自主企画・運営を基本。平日・土日とも常駐の施設管理人を1名雇用。施設運営委員会を設置。

* 運営経費: 学校運営費(9000万円)以下の運営経費(学校運営費の削減)
cf. 2004年、学校施設白書より推定(都人件費は除く)

- ②保守: 清掃など可能なことは施設利用者で実施。定期的な点検・保守は専門業者に業務委託。

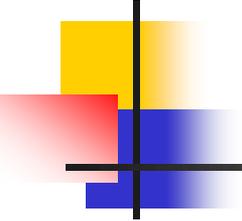
- 2) 施設予約

- ①対象施設: 校庭、体育館、プール、教室、図書室、図工室、家庭科室、音楽室

- ②予約利用者: 個人、生涯学習団体

- ③予約枠: 時間枠(~2枠、全枠は年間予約調整)、面枠(全面、半面、1/4面)

- ④予約方法: インターネット予約を基本、四半期ごと施設利用調整委員会設置



【予約枠】

利用時間	月	火	水	木	金	土	日
午前 9～12時	■	■	■	■	■	■	■
午後① 13～15時						■	■
午後② 15.5～17.5時	■	■	■	■	■	■	■
午後③ 18～21時	■	■	■	■	■	■	■

■ 学校施設の有効活用案(SSC光が丘企画の一案)

・・・屋外芝生化、夜間照明化、屋内庭園化など

- ①誰でもできるニュースポーツ(カーリングほか)
- ②子供から大人までの大運動会
- ③綱引き地域交流会、ソフトボール大会
- ④野外ダンス、野外音楽スタジオ
- ⑤リラクゼーションスペースでのオープンサロン
- ⑥プールでマリンスポーツ
- ⑦オヤジバンド、オヤジ料理教室、オヤジの日曜大工



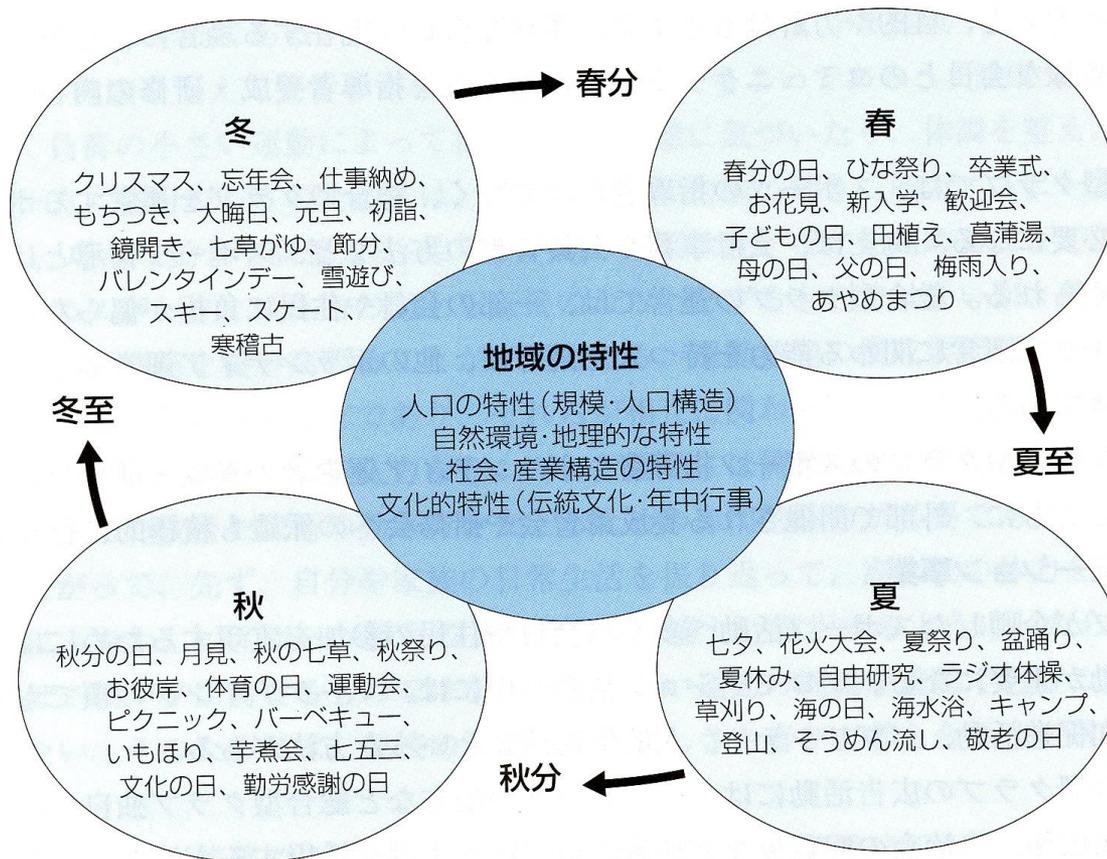
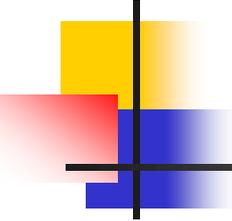


図4 交流の機会となる季節の行事例

(平成17年度、ぎょうせい発行「総合型地域スポーツクラブ マネージャー養成テキスト普及版」より抜粋)



■ 管理運営の方向性の展開案

- Step-by-StepでPDCAのサイクル展開を原則
- 運営経費は学校運営費(9000万円)以下を原則(学校運営費の削減)

第1次展開: 学校施設の遊休時間・スペースの管理運営(平成21年度)

⇒学校活動時間外(平日17時以降、休日9時以降)の教室・体育館・校庭・プールの(行政管理下での)管理運営の業務受託する。

第2次展開: 学校施設の施設管理運営(指定管理者制度)(平成22年度)

⇒学校施設の有効活用のため、多様な利用・事業企画から予約・施設管理までの運営をコンソーシアム(共同事業体)が一貫受託する。

第3次展開: 学校施設と光が丘体育館などのネットワーク形成ほか(平成23年度)

⇒学校施設と光が丘体育館などの区立施設を連携させることにより、さらなる有効活用を図るべく、多様な利用・事業企画から予約・施設管理までの運営をコンソーシアム(共同事業体)が一貫受託する。

